

一般会計

前年度と比べて増減の大きいものとして、歳入では、新型コロナウイルス感染症対策として、特別定額給付金給付交付金や地方創生臨時交付金が交付されたことにより、国庫支出金が36億1,032万円(390.1%増)となりました。

歳出では、総務費では、新型コロナウイルス感染症の経済対策として全住民に一律1人あたり10万円を給付した特別定額給付金給付事業などにより、38億1,773万円(155.9%増)となり、商工費でも、新型コロナウイルス感染症によって落ち込んだ地域経済の再生を図る目的で、まちを明るくする商品券事業などを実施したことにより、2億1,918万円(85.0%増)となりました。

令和2年度の主な普通建設事業としては、デジタル同報無線(防災ラジオ)整備事業などを行いました。

特別会計

国民健康保険特別会計は、適正かつ公正な課税、滞納額の縮減に努め、また、医療費の抑制のため各種保険事業を推進しました。

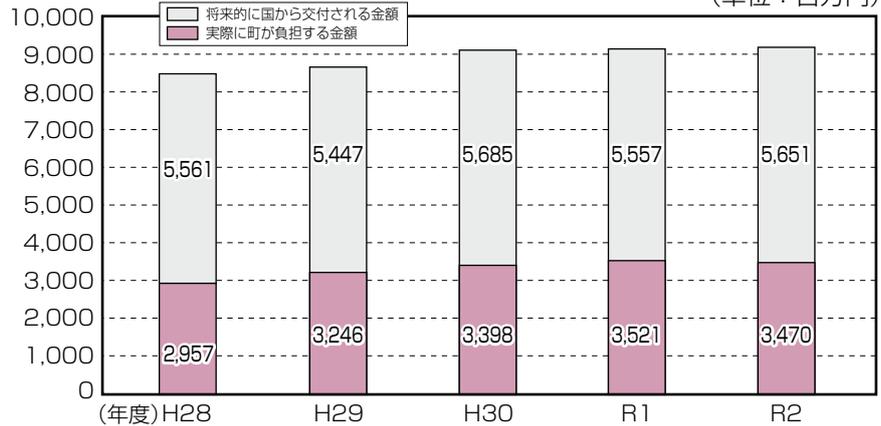
公共下水道事業特別会計は、本郷・上田地区の管渠布設工事を行い、農業集落排水事業特別会計は施設管理費が主なものです。

特別会計とは

特定の事業を行う場合、特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計とは区別して経理する必要がある場合に設置するもので、池田町には6つの特別会計があります。

町債元利未償還額の推移(一般会計)

(単位：百万円)



町債とは

施設を建設するなど一時的に多額の資金を要する事業を行う場合に町が借入れ、後年返済していく長期間の借金のことです。

将来、施設を利用する人も負担することになり、受益者間の公平を図るという効果があります。

なお、町債の中には返済額に対して国から地方交付税が交付される借金(臨時財政対策債、減税補てん債など)もあります。

町債元利未償還額の内訳

区分	未償還額	起債目的
一般会計	総務債 48億3,473万円	臨時財政対策債、減税補てん債など
	民生債 4億2,981万円	温知保育園建設、八幡児童館建設、子育て・就労支援センター建設、片山保育園建設など
	建設債 7億1,710万円	臨時地方道路整備、池田南部公園整備、道の駅防災機能強化など
	義務教育債 25億4,821万円	温知小学校校舎改築、八幡小学校校舎改築、共同学校給食センター整備、池田中学校南舎大規模改修など
	社会教育債 9,528万円	屋外運動場照明設備設置、図書館空調機器省エネ化など
	消防債 2億6,892万円	消防ポンプ自動車整備、県防災情報通信システム整備、デジタル同報無線システム整備など
	衛生債 2億179万円	リサイクルセンター建設、池田町斎苑解体など
	災害復旧債 0万円	
	商工債 2,546万円	大津谷公園バーベキューハウス整備
	計 91億2,130万円	
特別会計	農業集落排水事業 14億2,839万円	中谷地区・徳谷地区・大谷地区・大津谷地区・白鳥地区・深歩谷地区・東光寺谷地区農業集落排水事業
	公共下水道事業 54億2,781万円	公共下水道事業
	温泉施設 3,610万円	新館熱源設備更新事業
計 68億9,230万円		
水道事業会計	1億9,664万円	上水道事業
合計	162億1,024万円	うち、将来的に国から交付される金額：84億2,490万円 実際に町が負担する金額：77億8,534万円

令和2年度 交際費の内訳

区分	町長		町議会議長		教育長		農業委員会委員長	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
会費	1	10,000	1	10,000	0	0	0	0
供花・供物	8	97,438	0	0	0	0	0	0
香典	9	50,000	6	45,000	0	0	2	6,000
お見舞い	1	5,000	0	0	0	0	0	0
祝儀	6	120,000	0	0	0	0	0	0
謝礼	0	0	0	0	0	0	0	0
各大会賞品	0	0	0	0	0	0	0	0
協賛金	0	0	0	0	0	0	0	0
その他(会議費・消耗品費など)	8	73,576	5	77,950	3	21,700	0	0
合計	33	356,014	12	132,950	3	21,700	2	6,000